

議会だより

● 発行所 ●

一宮町議会

〒299-4396 千葉県長生郡一宮町一宮2457
TEL 0475 (42) 2111 (代)
TEL 0475 (42) 1421 (直)
FAX 0475 (42) 2465

発行 一宮町議会
編集 議会報編集委員会



手づくりみこし うれしいな!! (一宮保育所)

平成21年11月
第133号

教育委員 2名同意される

- 9月定例議会で決まったこと…………… (2)~(3)
- 一般質問 4名の議員より …………… (4)~(7)
- 請願・陳情・発議
議会の主な動き・編集後記…………… (8)



決算審査特別委員会（東浪見小学校）新型インフルエンザ対策でマスク着用

平成21年第3回一宮町定例議会は、9月17日に開催され、町長の行政報告をはじめ請願1件、陳情2件、発議2件、一般質問は4名の議員がおこないました。

また、町側より平成20年度一般会計他7特別会計の決算認定のほか、報告3件、議案として条例の一部改正1件、一般会計他補正4件、同意2件が提出され、すべて原案どおり可決されました。

平成20年度決算認定は、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査に付託されました。

決算審査特別委員会を

設置

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
志田延子	室川常夫	島崎保幸	鶴岡重悦	榮重	森佐衛	萩原一美	萩原一美	中村新一郎

一宮町健全化判断比率

項目	一宮町比率	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	20.00	40.00
実質公債費比率	12.9	25.0	35.0
将来負担比率	112.0	350.0	

資金不足比率

会計名	一宮町比率	経営健全化基準 (イエローカード)
一宮荘特別会計	—	20.00
農業集落排水事業特別会計	—	20.00

比率に数値が入っていないのは黒字のためです。

報告

財政健全化判断比率 ・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成20年度の一宮町健全化判断比率と一宮荘特別会計及び農業集落排水事業特別会計の資金不足比率の報告があり、各指標とも基準の範囲内ではあるが、財政運営は大変厳しいとの説明がありました。

なお、各指標については次のとおりです。

一宮町国民健康保険条例の一部改正

この条例改正は、国民健康保険に加入している方の出産育児一時金の支給額は今まで38万円が支給されていましたが、増加する出産費用の助成として、平成21年10月1日以降に生まれたお子さんから、支給額を42万円に改正するものです。なお、産科医療保険加入医療機関以外での出産の場合は39万円となります。

一宮町一般会計補正予算(第2次)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億1千2百11万円を追加し、37億9千7百20万4千円とするものです。

主な歳出は、電算システム改修経費9百99万8千円、戸籍電算化事業費3千3百18万円、子育て応援特別手当支給費1千1百94万6千円、中央ポンプ場ポンプ点検整備費5千3百36万1千円、農地有効利用支援整備事業費2千万円、中学校屋内運動場改築事業費2億5千9百77万9千円などを追加するものです。

財源の主なものは、普通交付税の確定による8千4百41万4千円、国の経済対策による国庫支出金2億5千3百82万7千円、県補助金7百14万7千円、地方特例交付金9百32万9千円、町債1億8百70万円を追加するものです。

一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2次)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9百85万7千円を追加し、歳入歳出を13億8千4百17万5千円とするものです。

歳入は、国民健康保険税の医療給付費分の資産割の税率を100分の37から100分の25に引き下げたことにより8百10万円及び景気低迷による所得税減収により国民健康保険税を1千7百39万3千円減額するものです。

歳出では、高額療養費支給システム導入経費89万4千円、退職被保険者等高額療養費2百8万7千円、出産育児一時金3百26万4千円、また、平成20年度分医療費の精算として支払基金へ返還のため3百61万2千円を追加するものです。

一宮町老人保健特別会計補正予算(第2次)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1百28万2千円を追加し、歳入歳出を1千4百23万8千円とするものです。内容は、平成20年度医療給付費の精算として支払基金へ返還のため追加するものです。

一宮町介護保険特別会計補正予算(第2次)

歳入歳出の総額に1千7百47万8千円を追加し、歳入歳出の総額それぞれ8億4千9百9万8千円とするものです。内容は、居宅介護福祉用具購入費の追加及び平成20年度の保険給付費・地域支援事業費の精算により国・県・支払基金・町に返還するものです。

同意

教育委員に

中村敏夫さんを同意



教育委員会委員に、一宮町一宮(3区)の中村敏夫さんが提案され、全員賛成で同意されました。

教育委員に

山田和雄さんを同意



教育委員会委員に、一宮町一宮(2区)の山田和雄さんが提案され、賛成多数で同意されました。

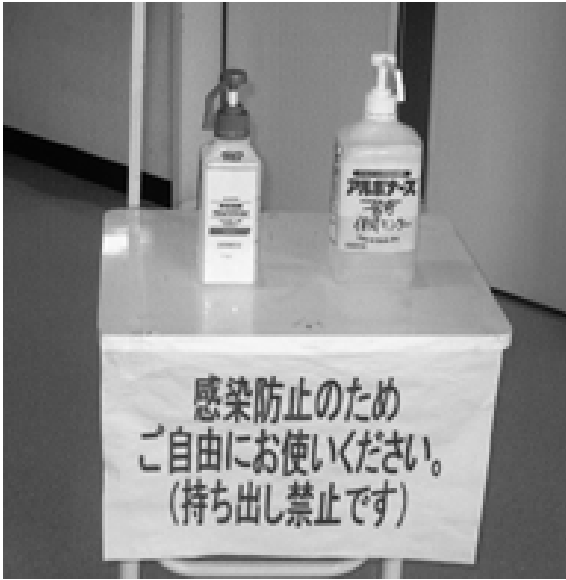
新型インフルエンザの
その後の対応は



石野以和夫議員

国内での感染者は、日増に増加し、長生管内でも感染者が確認された。今日では厚生労働省の最終方針案が示された ①今一番新しい情報は ②児童・生徒に

国内での感染者は、日増に増加し、長生管内でも感染者が確認された。今日では厚生労働省の最終方針案が示された ①今一番新しい情報は ②児童・生徒に



新型インフルエンザ対策（手指消毒液）

対しての衛生面はどうなっているのか、消毒液、マスクの無料配付等は考えているか ③公共施設の衛生面、安全面はどうなっているのか伺う。

町に新型インフルエンザ対策本部を設置

玉川町長 医療体制は、季節性のインフルエンザと同様に一般の医療機関でおこなう。また接種の優先順位は、9月末に正式決定し、接種は10月下旬から始まる。

丸教育課長 学校の対策は、健康の把握と家庭との連絡体制の徹底。各家庭では、登校前の検温等の健康観察をおこなう。マスクの無料配付は考えていない。矢野福祉健康課長 公共施設には、8月下旬から手指消毒液を設置している。9月4日に対策本部を設置した。

GSSセンターの効率的な活用、運営は

GSSセンターの平成20年度の利用料70万6500円となっている。維持費は759万8877円、約10倍もかかっている。使用料との関係はどのくらいの割合が健全といえるのか。またどのような活用を考えているのか。今後指定管理者制度などの考えを持っているか伺う。

健全な運営を図る

玉川町長 GSSセンターは、商工観光との産業の振興、住民の健康づくりの推進、スポーツ、レクリエーション及び文化活動の効用を図る目的で61年に建設された。

郡内の町村の利用単価など収入状況を比較してもあまり変わらない。中学校授



GSSセンター

業と部活動並びに体育協会、一般利用者等、幅広い層の活用促進を図る。指定管理者制度も含め検討していく。今後、管理、運営の効率化、コスト削減に努め健全な運営をおこなう。

緊急通報システムの改善は



畑場博敏議員

この事業は、ひとり暮らしの高齢者等にペンダント式の緊急通報装置を貸与して、急病とか災害等の緊急時にすぐ通報できるようにと実施されているものである。

現在は、各町村で取り組まれているが、利用者負担金や業者の選定方法など取り組み方もいろいろのようである。

改善策の検討を伺う。

負担額は見直ししたい

矢野福祉健康課長 急病や災害等の緊急時における日常生活上の不安を解消し、福祉の増進を図る目的で各市町村が実施している事業である。

いすみ市及び長南町、長柄町は、利用者負担無料である。残りの郡内町村は、当町を含めて階層区分を設け利用負担額を定めている。今後、利用負担額の見直しは、十分検討していきたい。

道の駅の取り組みは

町長公約のひとつである「道の駅」設置は、地域おこし、まちづくりの起爆剤になると考え、これまでも提唱してきた。

県内にもさまざまな「道の駅」があるが、失敗しない道の駅を通じての地域づくり、特産品づくりなど町民が一体となって取り組む過程が重要である。商業高校ビジネス研究部のプレゼンテーションなど元気の出る取り組みだと思う。

町長の推進計画と展望を伺う。

プロジェクトチームをつくら

玉川町長 道の駅はだれでも安心して立ち寄れる無料休憩施設。また地域文化とか名所・特産物を活用したサービスを提供し、地域おこしに貢献する施設でもある。



道の駅有力予定地（鳴山キャンプ場跡地）

有力予定地として鳴山キャンプ場跡地を考えているが、計画にあたっては、用地取得とか財源確保が非常に厳しい状況から具体的な進展を見えない現状である。

役場内に若手職員5名からなるプロジェクトチームを結成し、研究していく。開設に向け努力していきたい。

松潟堰は

通行できるのか



志田延子議員

「松潟堰の通行を認めて欲しい」という署名が、両総農業水利事業所茂原支所に提出された。また8月23日の見学会当日には、地元7



通行できるか松潟堰

区・8区の住民からも、同様な要望があった。町長は「時間がかかるが前向きに検討」と話していたが、堰は、農業施設であり、防犯安全上からも、一般の通行は認められていない。考えを伺う。

将来的に
考える

玉川町長 堰の橋は、施設の管理専用として設計されている。一般の方の通行は考えていない。と両総農業水利事業所から回答されている。現在の状況は、河川も整備され、大型店舗の進出もあり、大きく変化している。

将来的には、睦沢町・長生村と相談しながら通行できるように進めていきたい。

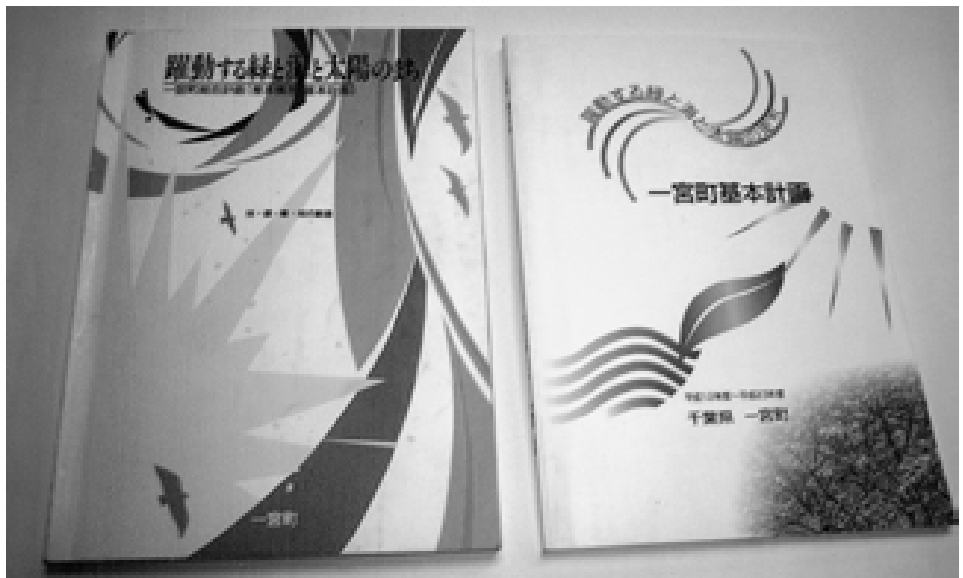
一宮町総合
計画作成の
委員選定は

3月議会の施政方針で、23年度を初年度として総合計画を見直しする。6月議会の行政報告では、21年度より策定の準備を進めるため、3名のアドバイザーの参加を願った。

総合計画の見直しの中で、まちづくり提案事業・巡回バス・道の駅等の公約との連動をどのように考えているのか。従来は一宮町総合計画審議会を設置し委員を決めていたが、住民参加の観点から委員の人はどのようなに考えているか伺う。

住民参加
を基本に

玉川町長 現在の総合計画は、平成4年度を初年度とする20年、平成23年度を目標年度として策定されている。最終年度の到来により



平成4年度～平成23年度の総合計画

23年度を初年度として、計画期間を10年とする計画を考えている。策定にあたり、住民参加、住民協働を基本に考え、一宮まちづくり委員会20名のうち公募15名、町推薦5名を考えている。公約とまちづくり提案事業の連動は、実施年度等を検討し、計画に盛り込んでいく。総合計画審議会の委員は町の条例で定められており、従来通りである。

働き甲斐のある役場へ



鶴岡 巖議員

住民との協働による活気ある町づくりを進めていくためには、行政の専門家である職員の力を引き出す取り組みは欠かせない。行財政改革により職員定

意欲の自主的研修を進めたい

数削減は進んだが、職員の仕事量は減っていない。職員の時間外・休日勤務・ボランティアの代休措置の実態は。

今年度予算では職員研修費が全体で20万円であり、あまりにも少ない。職員が、問題意識を持ち、働き甲斐のある職場づくりのためにも「意欲の出る自主的研修」を奨励すべきである。考えを伺う。

支援の前提に保留地契約を

玉川町長 時間外勤務は、職員からの届出による実績に基づき、条例・規則により時間外手当を支給している。

週休日に特に勤務を命ずる場合は、他の勤務日との振替休日の措置をおこなっている。平日の勤務時間後に残務処理をしている場合が見られるが、サービスクラスにならないよう指導していきたい。

誠意のある対応が前提

町は、広報8月号で「東浪見土地区画整理事業の町の支援」として、公共施設管理者負担金(公管金)を、平成22年度予算に計上する方針を公表した。

平成18年一宮町議会調査特別委員会最終報告書では町からの支援の条件として組合による「賦課金の完納・保留地の完売・解散までの責任を負う」等をあげている。



職員接遇研修会

林総務課長 職員研修とし、基礎的研修や専門研修、各協議会による研修会等をおこなっている。また、全職員を対象に接遇研修会を予定している。「意欲の出る自主的研修」については今後進めていきたい。

また、職員のボランティア活動については、職員も地域の住民の一人として自主的な参加をお願いしている。

決のためのすじ道であり、大前提である。

そのためには、法的な拘束力をもつ契約を早急に進め、保留地処分規定による買受け金の2割の手付金の支払いを実行することである。これらのことが、町として、「公管金」を予算計上し、また、町民の理解と納得を得るためにも、絶対必要だと考えている。

他に「ここにサービスの拡充」の質問がありました。



早期解決を!! 東浪見土地区画

請願・陳情の審査結果

件名	請願者・陳情者	結果
細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める国への意見書提出を求める請願書	千葉市中央区新千葉 2-7-2 「細菌性髄膜炎から子どもたちを守る会」を支援するネット・ちば代表 黒崎 知道	採択
「非核日本宣言」を求める意見書採択についての陳情	千葉市中央区長洲町 1-10-8 千葉県労働組合連合会 議長 松本 悟	不採択
「核兵器廃絶国際協定締結を求める意見書」採択についての陳情	千葉市中央区長洲町 1-10-8 千葉県労働組合連合会 議長 松本 悟	不採択

議員発議（意見書）の審査結果

件名	提出者・賛成者	結果
国民健康保険に対する国庫負担の見直し・増額を求める意見書	・提出者 一宮町議会議員 畑場 博敏 ・賛成者 一宮町議会議員 鶴岡 巖 ・賛成者 一宮町議会議員 吉野 繁徳 ・賛成者 一宮町議会議員 中村新一郎 ・賛成者 一宮町議会議員 志田 延子 ・賛成者 一宮町議会議員 石野以和夫	可決
細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書	・提出者 一宮町議会議員 森 佐衛 ・賛成者 一宮町議会議員 鶴岡 巖 ・賛成者 一宮町議会議員 吉野 繁徳 ・賛成者 一宮町議会議員 中村新一郎 ・賛成者 一宮町議会議員 志田 延子 ・賛成者 一宮町議会議員 石野以和夫	可決

【議長・議員が出席した主な行事】

議会の主な動き (平成21年7月～9月)	7月	8月	9月
	1日 綱田浅間神社夏祭り 3日 一宮川地区湛水防除施設管理運営協議会総会 6日 一宮町青少年問題協議会会議 6日 一宮町社会を明るくする運動実施委員会会議 7日 一宮町夏期観光安全対策本部設置会議 8日 議会報編集委員会 14日 長生郡町村議会議長会臨時会 17日 海水浴場開設式及び安全祈願式 22日 一宮町例月出納検査 31日 JR千葉支社へ陳情書提出	1日 一宮町納涼花火大会 5日 議会全員協議会 6日 公立長生病院運営委員会 17日 長南町納涼花火大会 18日 衆議院議員選挙出陣式 19日 一宮町例月出納検査 19日 長生郡議会議員及び事務局職員合同研修会 24日 決算審査(20.21.24日) 28日 九十九里地域水道企業団理事会 30日 衆議院議員選挙当選祝 31日 長生郡市広域市町村圏組合議会運営委員会・定例議会 31日 公立長生病院に係る調査研究会	6日 一宮中学校体育祭 6日 石井常雄氏の受章を祝う会 12日 上総国一宮まつり 13日 上総国十二社祭 14日 議会運営委員会 14日 議会全員協議会 14日 議会報編集委員会 17日 定例議会 19日 一宮小学校体育祭 24日 一宮町例月出納検査 26日 原保育所運動会

あなたも議会を傍聴しませんか！
 次回は12月8日(火)からの予定です
 —お気軽にどうぞ—

編集後記

誰もが安心して迎えた
 老後の暮らしが今揺らい
 ている。高齢者に手厚
 いと言われていた日本の
 社会保障制度。しかし、
 公的年金の給付水準の引
 下げや、不況による就労
 の機会減少など老人の
 生活不安は増している。
 公的年金は、少子高齢化
 などに伴い国の財源不足
 で見直しが進められ、受
 給額は下り、受給年齢は
 引上げされた。核家族で
 一人暮らしの老人が増え
 た事も一因で、老後の安
 定に影を落とす。家族の
 同居による経済的支援が
 期待できない現状を中央
 政権は、どう診断するの
 か。一方、政権交代の目
 玉として児童手当を廃止
 し、子ども手当を創設し、
 中学生まで拡大、すべて
 の子どもに一律2万6千
 円支給、全額国費で賄う
 としている。子育て家庭
 には大変助かる思いであ
 る。ただ若い世代にも老
 いた世代でも光を与える
 バランスのとれた制度が
 望まれる。

町議会としても地方議
 会として更なる福祉向上
 を推進してまいります。

中村新一郎議員

請願・陳情・発議・議会の動き